

富山市中教研研究計画

会長 赤塚 貴紀
 会員数 653名(6名)

1 本年度研究の基本方針

(1) 目標

中学校教育の本義を省察し、生徒一人一人の能力を的確に把握するとともに、その可能性を最大限に伸ばし、豊かな心とたくましい人間の育成に努める。

このため、研究の焦点を明確にし、各教科、特別な教科 道徳、特別活動等の理論的研究と実践的研究を重んじ、指導内容及び指導法の深化・充実と評価の工夫に努める。

(2) 主題

「生きる力」を育むことを基本的なねらいとして、各教科、特別な教科 道徳、特別活動等の特質等を踏まえ、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を重視した上で、思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、個性を生かし主体的に課題を追究する生徒を育てる教育活動の在り方を研究する。

2 部会構成と研究主題

【 () 内の数は、特別支援学級担当者の会員数 (外数) 】

番号	部会名	部員数	研究主題
1	国語	75(4)	言葉による見方・考え方を働かせ、思考・判断・表現する言語活動を通して、国語の資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 ー身に付けさせたい資質・能力を明確化した授業づくりと指導に生かす評価ー
2	社会	78(6)	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を主体的に追究する生徒を育てるには、どのようにすればよいか。 ー教材開発や学習活動の工夫と指導と評価の一体化ー
3	数学	88(9)	数学的に考える資質・能力を育成するために、学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図るとともに、生徒自身が自らの学習を振り返って、次の学習に向かうための指導と評価はどうあればよいか。 ー授業改善と学習評価の両輪の充実を目指してー
4	理科	82(9)	理科の見方・考え方を働かせ、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 ー生徒自らが見通しをもち、検証できる仮説を設定しながら観察・実験を計画し、課題を探究することを目指す指導の工夫ー
5	音楽	28(3)	幅広い音楽活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 ー「指導と評価の一体化」のための授業改善ー
6	美術	26(6)	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための学習指導はどうあればよいか。 ー美術科の特質や学習過程を踏まえたICTの効果的な活用ー
7	保健体育	66(1)	体育や保健の課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの実現を目指そうとする生徒を育てるための学習指導はどうあればよいか。 ー「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善ー
8	技術・家庭 (技術)	20(2)	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 ー生活や社会にいかすための問題解決的な学習の充実ー
9	技術・家庭 (家庭)	19(2)	

10	英 語	95(10)	コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか。 －聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して－
11	道 徳	26 (重複)	主として集団や社会との関わりに関する道徳的諸価値についての理解を 基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間 としての生き方についての考えを深める道徳科の授業はどうあればよいか。 －「考え、議論する道徳」に向けた発問の工夫－
12	特別活動	26 (重複)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどう あればよいか。 －話し合い活動を通して、合意形成や意思決定をして実践しようとする生徒の育成 を目指して－
13	特別支援	58 (重複)	特別な支援を必要とする生徒の個性や能力を伸ばし、自立と社会参加を 推進する指導はどうあればよいか。 －生徒一人一人の実態に応じ、興味・関心や意欲を高める学習過程の工 夫－
14	保 健	30	生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で安全な生 活を営む資質・能力を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 －生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践す るための指導の工夫－

3 年間計画の概要

月	会 合 名	会 場	内 容
4	全体研修会	婦中ふれあい館 速星中学校	令和5年度庶務報告、決算報告等 令和6年度役員、事業計画、予算等 (以上、書面研修会・電子表決) 教科研究部会、特別支援教育部会、特別研究部会等
5	運営研究会	西部中学校	年間計画、地区大会の協議
6	教科部会 特別研究部会	各 会 場	研究内容・方法の検討（授業研究等）
8	教科部会 特別研究部会	各 会 場 各 会 場	富山地区大会の事前研究（指導案検討等）、現地研修
10	県中教研 (富山・東部地区大会)	各 会 場	授業研究と研究協議会
11	運営研究会	西部中学校	地区大会の報告、次年度の協議
2	内容研究会	西部中学校	令和6年度庶務・決算中間報告 令和7年度運営・予算審議

4 留意事項

- (1) 市、県の教育方針及び県中教研の重点目標を基礎にしなが、市中教研の伝統を受け継ぎ、さらにその深化・充実に努める。
- (2) 各教科、道徳、特別活動等の基礎的・基本的な内容が確実に身に付く指導内容及び指導法の深化・充実に評価の工夫に努める。
- (3) 問題の所在を的確にとらえ、過去の研究成果を大切な出発点としなが実践的研究の累積を図る。